

研究種目：若手研究（B）

研究期間：2007 ～ 2010

課題番号：19760452

研究課題名（和文）アンシアン・レジーム期における
ソフト・パワーとしての王権建築とその様式伝播

研究課題名（英文）Royal Architecture at the Ancien Régime era as a soft power
and the influences of its style

研究代表者 中島 智章（NAKASHIMA Tomoaki）

工学院大学 工学部 准教授

研究者番号：80348862

研究分野：建築史

科研費の分科・細目：

キーワード：西洋史、美術史、建築史・意匠

1. 研究計画の概要

(1) ヴェルサイユ城館および付属庭園の天井画や庭園彫刻などの寓意物が意味するところを定めた当時の王権のイデオロギーとは何であったかを明らかにしながら、それら寓意物の配置計画が、庭園計画、さらには庭園と城館の関係構築を核とした広い意味での建築創造に対して与えた影響を探っていくとともに、同時代のイタリア・バロックがこの創造活動にどのように関わっていたのかを明らかにする。

(2) 16世紀のフランス・ルネサンス建築のなかから、ロワール側流域の城館建築、イタリア人の手になる城館建築、フランス人建築家第1世代が設計した城館建築を取り上げ、それぞれの段階において、イタリア・ルネサンス建築、および、イタリア・マニエリスム建築との関係を明らかにする。

2. 研究の進捗状況

(1) ヴェルサイユ宮殿新城館の心臓部たる国王のアパルトマンの設計手法について、その天井画の図像計画と各広間の機能との関わりという観点から明らかにし、および、ヴェルサイユ宮殿新城館の国王のアパルトマンの設計過程を明らかにする上で重要な位置を占めながら、その建設過程のどの時点で書かれたのか定説が確立されていない国王付建設局長官コルベールの書簡「ヴェルサイユ宮殿：概論」の内容を分析し、その成立時を推定するための材料を抽出した。

(2) サントゥスターシュ聖堂(パリ)を例に、初期フランス・ルネサンスにおいて、イタリア・ルネサンスとゴシックがどのように融合しているのかを明らかにしたこと、ルーヴル宮殿レスコ棟を例に、どのようにしてフランス・ルネサンスが完成に至ったのかを明らかにしたこと、コレージュ・デ・キャトル・ナシオン(パリ)とルーヴル宮殿を例に、イタリア・バロック(の影響を受けたフランス建築)とフランス・バロックを比較し、その本質的な違いを明らかにしたことが、成果としてあげられる。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

とりわけ、学会発表、図書の刊行を順調に行っており、研究成果の社会への還元が進んでいると考えている。

4. 今後の研究の推進方策

(1) ヴェルサイユ宮殿・鏡の間の鏡を生産した組織を一つの母体とするサンゴバン社が所蔵する史料を用いて、ヴェネツィアのガラス製造技術のフランスへの移入とその結実たるガラス・鏡製品がインテリアの様式に及ぼした影響を明らかにする。

(2) フランソワ 1 世からルイ 14 世時代にかけて行われたルーヴル宮殿の拡張事業を対象として、おもに建築家たちが残した図面を分析し、各様式が用いられた背景を明らかにする。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 2 件)

中島智章、「バロック建築のリサイクラーカルロ・ヴィガラニの舞台建築」、『日仏工業技術』、査読無、Tome 53, No. 1、2007 年、pp. 46-50

中島智章、「ルイ 14 世時代のスペクタクルとヴェルサイユ宮殿」、『建築史攷』、査読有、巻 1、2009 年、pp.207-249

〔学会発表〕(計 5 件)

中島智章、「カルロ・ヴィガラニによるテュイルリー宮殿付属劇場の舞台建築のリサイクル」、日本建築学会、2007 年 8 月 29 日、福岡大学

中島智章、「ヴェルサイユ宮殿新城館の国王のアパルトマンと太陽神神話
―天井画と広間の間取をめぐって―」、建築史学会、2008 年 4 月 19 日、工学院大学

中島智章、「近世フランス・低地地方の軍事計画都市と宮廷都市の比較」、日本建築学会、2008 年 9 月 19 日、広島大学

中島智章、「ジャン・バティスト・コルベールの書簡―ヴェルサイユ宮殿：概論」の位置付けと解釈をめぐ
る諸問題」、日本建築学会、2008 年 9 月 20 日、広島大学

中島智章、「ヴェルサイユ宮殿の御湯殿のアパルトマンの各広間の名称と装飾」、日本建築学会、2009 年 8 月 27 日、東北学院大学

〔図書〕(計 2 件)

中島智章、河出書房新社、『図説ヴェルサイユ宮殿―太陽王ルイ 14 世とブルボン王朝の建築遺産』、2008 年、144 ページ

中島智章、河出書房新社、『図説パリ 名建築でめぐる旅』、2008 年、136 ページ

〔産業財産権〕

○出願状況 (計 0 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年月日：

国内外の別：

〔その他〕